



米国食肉輸出連合会

2010年3月19日

関係者各位



USMEF 食肉産業展に出展、テーマは“Why US Meat?” アメリカン・ビーフは取扱企業増加へ アメリカン・ポークは商材拡充で需要創出を狙う



米国食肉輸出連合会 (USMEF、<http://www.americanmeat.jp/>) は、4月7日(水)から9日(金)までの3日間、東京ビッグサイト東1、2、3ホールで開催される「食肉産業展」に出展します。2010年は、「Why U.S. Meat? ~なぜアメリカン・ミートなのか? ~」をテーマに、アメリカン・ミートだからこそ提供可能なメリットを訴求します。アメリカン・ビーフは、味、歩留まりの良さ、必要な部位だけを購入できる利便性などのメリットを訴え、取扱い企業の増加を目指します。また、アメリカン・ポークは、国産には無い部位「バックリブ」などの骨付き肉や、皮付きのベリーなど、新しい素材による需要の拡大を目指します。

2009年まで4年連続で輸入量増加しているアメリカン・ビーフは、アメリカからの供給量の増加、円高による値ごろ感の影響もあり、今年はさらに企業の導入意向が高まりを見せています。USMEFは、取扱い企業増加を促進するために、アメリカン・ビーフの特徴である 穀物肥育による「味のよさ」、歩留りの良い日本向け規格など「商材の扱いやすさ」 必要な部位を必要なだけ購入できる「利便性」といったメリットを試食や展示を通じて紹介します。また、具体的なメニュー提案として、アメリカのご当地グルメとして、「フィリー・チーズ・ステーキ」(フィラデルフィア)、「チャドルベギ」(アメリカ各地のコリアンタウン)などを紹介し、日本ではまだまだ知られていない、新しいアメリカン・ビーフの食べ方をご提案します。

一方、アメリカン・ポークは5年連続輸入豚肉の国内シェア No.1 の地位を堅持するために、2009年に提案して好評を得たバックリブを中心にスペアリブ、骨付きロースといった「骨付き肉」や、「皮付きのベリー」など、アメリカン・ポークならではの部位を中心に紹介し、アメリカン・ポークの需要拡大を目指します。また、シーズンド・ポーク(ソーセージ、肉まんなど加工品の原料などとして使用されている)などの加工品商材も提案し、アメリカン・ポークのバラエティーを拡充します。更に、今回が初のユニークな試みとして、アメリカン・チルドポークを使用したブランド・ポーク10種類を一堂に展示し、それぞれを試食できるコーナーも設けます。

食肉産業展には USMEF のほか、アメリカン・ミートを扱うメンバーパッカー (Farmland Foods, SIG International) 2社も出展し、各社の特徴を活かした豊富な商材の提案も行います。

食肉産業展は全国・世界各地の食肉製品や最新鋭の食肉加工機器、関連資材が出展する、日本で唯一の食肉専門展示会で、同時開催のその他の展示会と併せて、約60,000人の来場が予想されています。

<この件に関するお問い合わせ先>

米国食肉輸出連合会 担当: 山庄司、水上

TEL: 03-3584-3911 / FAX: 03-3587-0078

または、広報代行コスモ・ピーアール 担当: 菊竹、長谷川、松永

TEL: 03-5561-2915 / FAX: 03-5561-2912

米国食肉輸出連合会 (USMEF) 組織概要

米国食肉輸出連合会(USMEF)は、米国産の牛肉、豚肉を海外の業界および消費者に広く受け入れていただくことを目的に、米国の食肉関連企業および団体が1976年に設立した非営利団体です。世界17ヶ所にある海外事務所のネットワークにより、80カ国を超える国々をカバーしています。

USMEF は個々の商品や特定の企業を援助するのではなく、米国の食肉業界を代表して海外で広く顧客とのコミュニケーションの促進を図るとともに、農場から食卓までの、アメリカン・ミートに関する広範な情報の提供を行っています。

日本でも、業界関係者や消費者にアメリカン・ミートのおいしさを知っていただく機会を広げるために、さまざまな活動を展開しています。

日本事務所

所在地:東京都港区赤坂1丁目6-19 KY 溜池ビル5階 〒107-0052

:03-3584-3911 FAX:03-3587-0078

<http://www.americanmeat.jp/>

米国本部

代表者:フィリップ M. セング (会長/CEO) 所在地:アメリカ合衆国 コロラド州 デンバー

<http://usmef.org>

<この件に関するお問い合わせ先>

米国食肉輸出連合会 担当: 山庄司、水上

TEL: 03-3584-3911 / FAX: 03-3587-0078

または、広報代行コスモ・ピーアール 担当: 菊竹、長谷川、松永

TEL: 03-5561-2915 / FAX: 03-5561-2912